10月下旬発売予定

貴店番線印

冊

ウェルビーイングな日本

三浦 展

ISBN978-4-88059-449-1 C0036 予価¥2200 四六判並製

而立書房

而立書房　10月下旬新刊のご案内（委託受注〆切10/5）

社会・まちづくり

ウェルビーイングな日本

三浦 展 著

四六判並製 本体予価2200円＋税
ISBN978-4-88059-449-1 C0036

- デジタル化は人間を孤独にする
- 不幸が増える40代、夢より現実の20代
- 20代は上流が下流より多い！
- 若い人ほど近所に個人店が欲しい
- おじさんほどコスパ志向が強い
- ちいかわは女性の不安を癒やす

AI化、人手不足、超高齢社会、気候変動……

変わる！ 日本の未来像

人間を生きる総体として見るとき、生まれてから死ぬまでの時間という概念が大事になる。何を買うかではなく、どう生きるか、今日一日が（究極的には自分の人生が）充実していたか・幸せだったかを人々はますます問うようになる。ウェルビーイングという考え方は、人々を消費者というより、市民・生活者という主体としてとらえる。そして究極的にはお金とは別の幸せを想定している……。

「ファスト風土」「下流社会」「ニセ団塊ジュニア」ほか、鋭く現代社会を看破してきた消費社会研究家が、コロナ禍以後の変わりゆく人々の生活、仕事の仕方、都市空間を予見する。

あわせてご注文ください！

三浦展の好評既刊

『人間の居る場所』
『昼は散歩、夜は読書。』
『愛される街』
『ニュータウンに住み続ける』
『誰がこの町をつくったか』

三浦 展（みうら・あつし）

カルチャースタディーズ研究所主宰。消費社会、家族、若者、階層、都市などの研究を踏まえて時代を予測し、社会デザインを提案している。著書に『下流社会』『第四の消費』『ファスト風土化する日本』『これからの日本のためにシェアの話をしよう』『東京は郊外から消えていく!』『人間の居る場所』『首都圏大予測』他多数。

ご注文は 而立書房 まで
FAX 03-3292-8782

http://www.jiritsushobo.co.jp